



# 2月 給食指導表（小学校）



2024.2 本渡学校給食センター

<p>グラタンのカップも食べられます♪</p>				
		<p>1日 (木)</p> <p>おかか和え しのだ煮 牛乳</p> <p>ごはん 蕎麦つみかけ</p> <p>給食を食べる時、姿勢を正しましょう。テーブルと体の間をこぶしひつ分くらいあけ、いすにこしかけて、背筋をまっすぐのばしましょう。また、食器をきちんと持つことで、食べやすくなり、食べている姿勢も美しく見えます。</p>		2日 (金) 大豆の醤油ドレッシング和え いわしと卵のハンバーグ 牛乳 ごはん 春雨スープ 節分献立 西日本地域には節分の日にいわしを食べる風習があります。これは、無病息災といって、「全く病気をせずに元気で毎日をすごす」という意味があります。いわしを食べて元気に過ごしましょう。
5日 (月) <p>もやしは、畑ではなく工場で作られます。大豆などの豆を壺いところで芽をださせ、本葉が開かないうちに収穫したものです。もやしの主な栄養素は、食物繊維です。食物繊維は体のうじをする働きがあります。</p>	6日 (火) <p>れんこんにはビタミンが多く含まれており、疲れをとったり、肌荒れを防ぐはたらきがあります。また、おなかの掃除をしてくれる食物繊維も豊富で、体を内側からきれいにしてくれます。</p>	7日 (水) <p>平麺スープの隠し味に「ごま油」中華料理に欠かせないごま油は食欲をそそる香りで、和え物や炒め物に加えると料理の味や風味が良くなります。油なので、使う量は多すぎないように注意しましょう。</p>	8日 (木) <p>今日は大豆の磯煮には、たくさんの大豆が入っています。大豆はよく噛まなければ呑み込めない食材です。また、しっかりかむことは虫歯予防や食べ過ぎを防ぐことにつながります。よくかんで歯やあごをきたえましょう！</p>	9日 (金) <p>中華うま煮には豚肉やうずらの卵、キャベツ、にんじん、だけのこ、かまぼこなどたくさんの具材が入っています。具だくさんにしてることで、色んな種類の食材からそれぞれがもつ栄養を、バランスよく摂ることができます。</p>
12日 (月) <h2>振替休日</h2>	13日 (火) <p>豚汁は冬に食べると体がぽかぽかあたたまっています。豚汁には、食物繊維、カリウム、カルボンなどの栄養が多く含まれ、元気になるれる汁物です。</p>	14日 (水) <p>バレンタインデーは、友達や家族など、好きな人に感謝や愛の気持ちを伝える日ですね。給食センターからはハートのハンバーグで、みなさんへの愛を伝えたいと思います。</p>	15日 (木) <p>さまざまな料理に幅広く活用できる玉ねぎは、血液をサラサラにしてくれれる栄養が含まれています。また、おいしい玉ねぎの選び方はゆがみがなく丸い形のものや、身がかたく、ずっしりと重みがあるものを選びましょう。</p>	16日 (金) <p>天草宝島デー：ぽんかん 天草では、ぽんかんが多く作られています。天草の海に面した日あたりのいいところで育てられています。また熊本県産の牛肉を使った焼肉がありますので、よく噛んで食べましょう。</p>
19日 (月) <p>ぎょうざはもともと中国の料理です。焼きぎょうざだけでなく、揚げぎょうざや水ぎょうざなどさまざまな調理法でおいしく食べられます。中国では、水ぎょうざとして食べることが多いそうです。</p>	20日 (火) <p>私たちの食卓に並ぶひじきは黒色をしていますが、海の中では濃い緑色をしています。ひじきには骨の成長を助けるカルシウムやおなかの調子を整える食物繊維が多く含まれています。</p>	21日 (水) <p>にんじんは栄養価が高い食材のひとつです。給食ではにんじんの皮はむいて調理していますが、皮にも栄養が多く含まれるので、栄養をより多くとりたい場合は水でしっかりと洗って皮付きのまま食べるのがおすすめです</p>	22日 (木) <p>天草宝島デー：天草大王 高級地鶏「天草大王」を使ったカレーです。天草大王は、二ワトリの仲間では日本最大級の大きさです。肉質が硬すぎず、柔らかすぎずで絶妙な歯ごたえとジューシーさが特長です。</p>	23日 (金) 
26日 (月) <p>「サラ玉」と「サラダたまねぎ」は玉ねぎより甘く、辛みが少ないので、生のままサラダなどでおいしく食べることができます。また、煮物・炒め物など加熱しても甘みが増し、一層おいしく食べられます。</p>	27日 (火) <p>れんこんは9月頃から収穫が始まり、3月頃まで収穫します。日本では穴を開いて、向こう側を見通せることから「見通しがきく」縁起物としておせち料理にも使用されます。</p>	28日 (水) <p>天草産の鯛をバジルと絡めて焼いています。天草では、美味しい魚がたくさん獲れるので、給食でも紹介していきたいと思います。</p>	29日 (木) <p>給食は皆さん的生活や成長のことを考え、バランスよく栄養素が取れるように考えられています。給食を残さずに食べるとたんぱく質・ビタミン・ミネラルが摂取できて、元気に過ごすことができます。</p>	